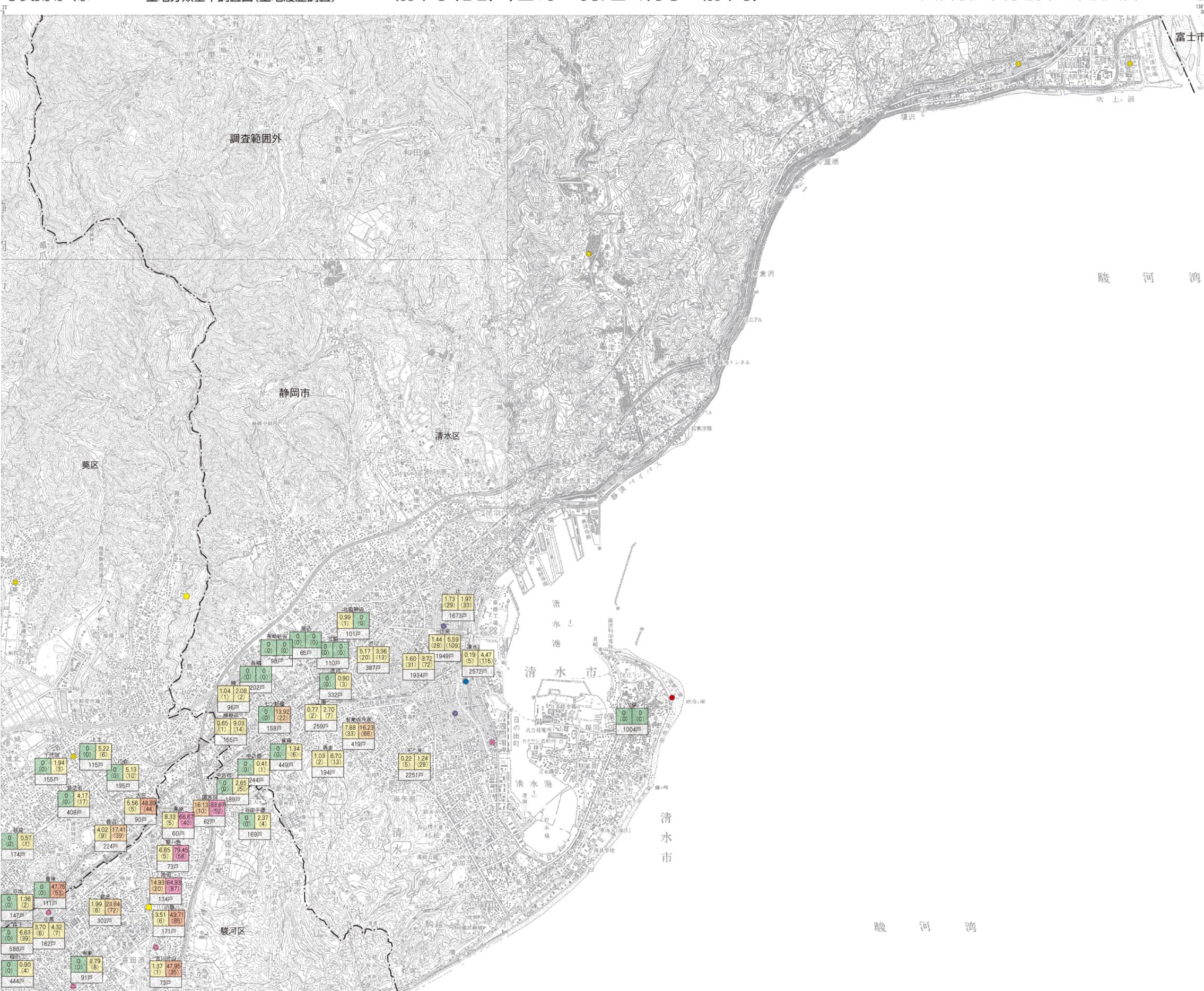


平成二十四年度調査

平成二十五年三月発行 国土交通省 国土政策局



1. 昭和10(1935)年静岡地震における建物被害 (資料①)

①全壊率 (全壊戸数) 清水 0.19% 4.47% (5戸) (115戸) ②半壊率 (半壊戸数) ※全壊率=全壊数/全戸数 ※半壊率=半壊数/半壊戸数 2572戸 ③全戸数

	①全壊率	②半壊率
■	50.0%以上	
■	25.0 - 50.0%未満	
■	12.5 - 25.0%未満	
■	0 - 12.5%未満	
■	0%	

【注】
本図には、災害発生当時の大字名を表示している。図中で、記載がない大字については、資料中に被害報告の記載はないものの、実際には被害が生じていた可能性がある。

2. 液化化地点 (資料②)

I. 天保12(1841)年地震
● 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点

II. 嘉永7(1854)年安政東海地震、安政南海地震
● 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
● 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
● 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点

III. 明治24(1891)年濃尾地震
● 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点

IV. 昭和10(1935)年静岡地震
● 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
● 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点

V. 昭和19(1944)年東南海地震
● 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点

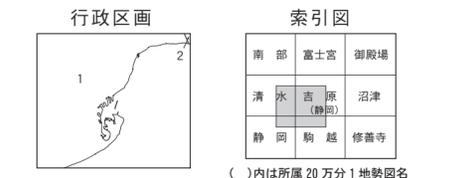
(参考)
地震によるひび割れ(地割れ)地点 (資料③)
■ 嘉永7(1854)年安政東海地震

(その他)
- - - 平成22(2010)年の市区町村界 (資料④)

【資料】
①齊田時太郎、昭和10年7月11日静岡地震に就て、東京帝国大学地震研究所彙報、第13冊第4号、1935、p.990-992
②若松加寿江、日本の液化化履歴マップ 745-2008、東京大学出版会、2011、製品シリアル番号、JL00973
③静岡県地震対策課、静岡県地震対策基礎調査報告書、1978、p.56、57
④国土交通省、国土数値情報 行政区域データ(平成22年)、2010

摘要

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 撮影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
3. 作業機関 昇寿チャート株式会社
4. 背景地図 数値地図50000(地図画像) 吉原 平成8年修正、駒越 平成3年修正、清水 平成18年修正、静岡 平成18年要部修正
5. 対応する二次メッシュコード 523833、523834、523843、523844、523854、523855



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)を使用した。(承認番号 平24 情使、第534号)